

環境体験学習支援

生きものつながいたんけん隊(秋季編)

★実施日：2012年10月5日(金) 9:20~14:20
★場所：宝塚市立宝塚自然の家 辰家農園
★目的：環境体験学習支援
★対象：宝塚市立末広小学校3年生1組 21名 (紙谷先生)
2組 20名 (杉山先生)
★MNC：15名

学習の目的

- ・一生懸命に生きている生きものの姿を春夏秋冬の一年を通して調べ、どこにどんな生きものがいるか、生きもの同士のつながりや植物とのつながりを観察する。
- ・絶滅危惧種であるギフチョウの話聞き、自然環境を大事にする大切さを知る。また、アリジゴクの話聞き、アリジゴクにアリを落とし、食べたり食べられたりする生きものの密接なつながりを知る。
- ・歴史民俗資料館を見学し、昔の農家の暮らしに触れたり、現代の農家で芋ほりを体験したりして、『食』について考える機会にする。

スケジュール

9:20 事務所前集合 挨拶・学習の目的・注意事項(先生、岡田さん)
9:30 ギフチョウの話(黒田(展)さん)
10:00 園内探検=事務所前→ギフチョウゲージ→歴史民俗資料館→体験学習室→
天文台ハレーロボ アリジゴクの話(木村さん)→ギフチョウゲージ→
アカシア広場→多目的広場→松尾広場→多目的広場
11:20 多目的広場(同定・黒田(展)さん)
11:45 昼食
12:50 辰家農園に移動
13:00 辰家農園に到着 児童と共に芋ほり
14:00 児童の感想 学習のまとめと挨拶
終了 児童学校へ



よろしくお願ひします



今日の学習について

ギフチョウの話(黒田さん) 【9:30~】

ギフチョウは春一番にあらわれるチョウです。

世界中で日本にしか住まないチョウです。宝塚周辺にもいます。近ごろは、すっかり減ってしまい、あまり見られなくなりました。幼虫は、カンアオイという植物を食べて育ちます。カンアオイは、よく手入れされた里山の半日陰の場所に育ちます。しかし、今では山が放置され、カンアオイの育つ場所がへってしまいました。これが、ギフチョウの減少の理由です。

春、桜やツツジの花の咲くころ現れ、美しいチョウなので、春の女神にたとえられています。

メス蝶は、1ヶ所に10卵位、合計では数十卵の産卵をします。卵は3週間位で孵化します。脱皮を4回繰り返し、6月頃に蛹になります。蛹は、夏・秋・冬をこし、翌春桜の咲く頃に蝶に羽化します。カンアオイが新芽を出すころです。

1匹のメスが50個から100個位卵を産みますが、大部分は天敵の餌食となってしまいます。アシナガバチ、小鳥、トカゲ、アリ、ダンゴムシなど、たくさんの敵がいるので、自然の中で蝶になるのは、精々数匹です。国や県でも保護を呼びかけています。

宝塚自然の家では、保護を目的にギフチョウの飼育をしています。カンアオイに産卵させ、天敵から守るために卵を回収し室内の飼育箱で飼育します。蛹になる頃植木鉢の中で蛹化させます。蛹を翌春羽化直前にゲージに移し、天敵から守って蝶になるまでギフチョウを保護しています。



蛹が入っている植木鉢



カンアオイ



ギフチョウ

アリジゴクの話(木村さん) 【10:00~】

○アリジゴクの一生について木村さん手作りの紙芝居で学習を深めました。

- ・アリジゴクは砂の魔術師。 体長1.5cm位の大きさ。
- ・アリジゴクというのは、巣のことやウスバカゲロウの幼虫のことをいう。
- ・一度アリなど食べると、3ヶ月食べなくても生きていける。
- ・すり鉢状の巣の作り方 等
- ・『まちぶせ型のアリジゴクだが、他にはどんな生き物がまちぶせ型かな。』という問いかけに子どもより『クモ』という答えがありました。



アリジゴクの学習



巣のつくり方



アリを入れてみると・・・

園内探検 【10:00～】



ナツハゼ



ガンピ



歴史民俗資料館



火吹き竹でフ～フ～



体験学習室



入ったかな？



何かとんだよ



クリ



捕まえたよ



ハラビロカマキリ



エンマコオロギ



ショウリョウバッタ

自由広場で生きものの同定 【11:20～】

捕まえた生きものについて黒田さんに同定してもらいました。

- ・アマガエルは小さい昆虫を食べます。・カマキリは、鎌で昆虫を捕まえます。
- ・イナゴは、米の害虫です。・ショウリョウバッタは、メスの方が大きいよ。スマートなのは、オス。

- ・昆虫は、たくさんの卵を産むためにメスの体の方が大きいよ。たくさん卵を産んでもアリとかいろいろなものの餌になるよ。等



何かな？



クルマバッタモドキ

今回見つけた生きもの

- ・クルマバッタモドキ ・ショウリョウバッタ (キチキチバッタ) のオスメス
- ・クサキリ ・アカトンボのメス ・ハラビロカマキリ イボバッタ
- ・エンマコオロギ ・ガのさなぎ ・カマキリのカイチュウ ・イナゴ
- ・ヨコバイ ・カエル

農園で芋ほり 【13:00～】



掘れたよ～



一株に8個も

まとめ 【14:00～】

《子どもたちの感想から》

- ・自然の家とか農園でいろいろして良かったです。
- ・お芋ほりも、森のようなところでぶどうのような青いものを食べたのもおいしかったです。
- ・ありがとうございました。
- ・今日は、自然の家で自然の勉強ができたし、芋ほりで芋がたくさん掘れて良かったです。

よく晴れた秋空の下、木々は実をつけ、草むらではバッタなど昆虫達も大きくなり飛び跳ねていました。末広小学校3年生の『生きものたんけたい隊』は、子どもも大人も楽しく活動できたようです。スタッフのみな様ご苦労様でした。